

市民サービスの向上を目指す取り組み 第3次日野市行財政改革大綱ができました



この大綱は平成17年度～平成22年度を実施期間とし、公募市民と職員で構成された策定部会で検討を重ね、市民にわかりやすい形で策定しました。大綱の詳細は、市ホームページ、七生支所、豊田駅連絡所、市内各図書館で見ることができます。点字版は中央図書館に設置する予定です。(企画部行財政改革推進担当)

第3次行革大綱・集中改革プランのポイント

新たな行政課題

- 市民が安全・安心して生活できる取り組み
高齢者が更に安心して暮らせる仕組み
災害に強いまちづくり、公共施設の耐震化
- 少子化に対応した子育て施策の展開
多様化する子育てニーズ、学校教育環境の充実
- 健康でいつまでも暮らせる取り組み
- 市民サービス格差の是正
「制度の狭間」への行政対応

更なる行財政改革の取り組みの必要性

本行革の基本方針

- 縮減するだけの行革としない
- 行政評価に基づく徹底した事業の見直し
- 努力の成果を新たな市民ニーズに活用

市民サービスの向上を目指す行財政改革

市民サービス向上の取り組み

時代に応じた行政サービス

- ◆保育園等改革計画を策定し保育園・児童館・学童クラブの充実
 - ・特徴のある保育園・児童館・学童クラブづくり
 - ・相談事業の充実(出張サービス、育児の悩み相談員、虐待ワーカーなど)
 - ・育成時間の拡大(時間延長、早朝預かりなど)※児童館を除く
 - ・障害児保育、病後児保育、夜間保育(保育園)、児童館で不登校対策を実施
 - ・保育の質を担保、保育内容充実を目的に民営化・指定管理者制度の導入
 - ・多様化する市民ニーズ対応(夜間対応の「駅前学童」、「子育てカフェ」、経験や専門知識を持つ職員の活用)など
- ◆放課後の子どもたちの居場所づくり(学校施設を活用した学童クラブ等と連携)
 - ・放課後の子どもたちの安全な居場所づく

- り
- ・授業の補習やスポーツ指導
- ◆日本一の図書館サービスを目指す
 - ・図書館コンビニ(居場所スペースを併設した図書館、高齢者宅配サービス)、病院図書館サービス、マンガ・雑誌・CDなどのあるヤングアダルトコーナーの実施など市民に便利な図書館づくり
 - ・市内図書館(日野・百草・平山)の夜間・祝日開館の実施
 - ・図書館電算システムと書籍データベースの他市との共同開発・運用 など

他市に誇れるまちづくり

- ◆日本一のICT教育を推進
 - ・小・中学校の校内LAN環境の全校整備、普通教室でのインターネット活用
 - ・小学校コンピューター教室で1人1台パソコン体制
- ◆環境にやさしいまちづくり
 - ・更なるごみの減量化、地域美化活動支援
 - ・自然エネルギーの活用・省エネルギーの

- 取り組み
- ◆「白野人げんき!プラン」の取り組みを推進
 - ・日野人四大運動事業(さわやか健康体操、パワーリハビリテーション、いきいきウォーキング、柔・柔トレーニング体操)
 - ・1万人に1人の保健師配置、1中学校区に10人の健康づくり推進委員
 - ・(仮称)食育推進条例、(仮称)食育推進計画など「食」を通じた健康・教育への取り組みの推進 など

安全・安心のまちづくり

- ◆地域・学校・行政が一体となった安全安心の取り組み、安全安心の公共施設整備
 - ・地域、学校、行政が協力して見守る仕組み(スクールガード、安全パトロール、わんわんパトロール)
 - ・不審者情報メールサービスの全校配信、緊急時用防犯ブザーを児童・生徒に配布
 - ・学校施設等の機械警備の拡大(校内緊急通報システムの設置、防犯カメラ)など
- ◆安全・安心・快適に暮らすことができる住環境を整備
 - ・地域防災計画を推進し、自主防災組織の拡大、消防団組織の充実
 - ・防災関係機関の初動態勢の整備
 - ・地域特性を生かした洪水ハザードマップ

- (危険予測地図)を作成し有効活用
- ・安全・安心なまちづくり整備計画を策定し、バリアフリー化を促進(狭あい道路整備、幹線道路整備、駅周辺整備)
- ・学校施設、公共施設の耐震化、民間建物の耐震性の向上
- ◆市民に信頼される市立病院の再構築
 - ・医師、看護師等を確保し診療体制の充実を図る
 - ・地方公営企業法の全部適用による経営健全化の推進
 - ・地域医療連携の拡充を図る など

地域支援施策の展開

- ◆地域市民活動支援の推進
 - ・地域サポーター制度の導入
 - ・社会貢献を目的とした市民活動団体(NPO)を支援・育成
 - ・地域の人材を活用(情報技術専門家、子育て支援など)
- ◆地産地消を推進
 - ・援農ボランティア制度の確立
 - ・ボランティアと農家との調整をする援農支援センターを設立
 - ・地場産野菜の自給率の向上(農業応援チーム、市内需要の増加)
 - ・ファーマーズセンターの設置
 - ・学校給食への地場野菜活用を全校実施

第3次行革大綱・集中改革プラン、行財政改革の具体的な取り組み

職員の削減や適正な給与水準

- ・定員管理の適正化、職員数150人の純減
- ・給与の適正化、各種手当の見直し
- ・人事評価制度の運用、人材育成、意識改革 など

市民サービスの向上と運用の効率化

- ・サービスの質を担保した民間委託の推進、指定管理者制度の導入

- ・施設等の有効活用
- ・積極的な情報公開 など

成果を重視した効果的な行政運営

- ・行政評価システムを活用した事業の見直し
- ・外郭団体の運営改善
- ・柔軟な組織体制整備
- ・市税・国保税及び介護保険料の徴収率の向上を図る など

●園児募集の市立幼稚園一覧表

園名	所在地	電話番号	募集人数	
			1年保育	2年保育
第二幼稚園	平山4-5-4	591-4125	5人	30人
第三幼稚園	日野本町2-14-1	581-7127	5人	30人
第四幼稚園	石田431-6	583-3903	5人	30人
第五幼稚園	三沢175	592-0432	10人	60人
※第七幼稚園(あさひがおか幼児園)	旭が丘2-42	586-3770	10人	60人

市立幼稚園の園児(1年保育)を次のとおり募集します。
 「募集要項・申込用紙の配布」
 11月10日(金)～15日(水)(日曜日を除く)に各幼稚園、市役所5階学校課1階市民相談窓口で対象①幼児・保護者とも市内在住で住民登録をしている②幼児

市立幼稚園園児募集

平成19年度

の生年月日が1年保育は平成13年4月2日～平成14年4月1日、2年保育は平成14年4月2日～平成15年4月1日「募集人数」上表のとおり、第七幼稚園は、あさひがおか幼稚園として、隣接するあさひがおか保育園と共通カリキュラム(午前中2時間程度)を作成し、実践していきます「費用」入園料5千円、保育料年額12万円(申込み11月10日(金)～15日(水)午前9時30分～午後4時(日曜日を除く))に、入園申込書、住民票(応募する幼児及び保護者と続柄が記載されているもの)を持参し、入園を希望する幼稚園へ申込みは1園のみ「選考方法」申込多数の場合は抽選、選考後健康診断と面接「問合せ先」学校課



●高幡不動駅発

時	北野街道口行き
15	40
16	20
17	00 40
18	20
19	00 40
20	00 20 40
21	00

※平日・土曜日・休日とも共通です。道路状況により、遅れる場合があります

ご利用をお待ちしています。
 「改正日」11月1日(水)「時刻表」別表のとおり、詳しくは市ホームページをご覧ください。か、市役所1階市民相談窓口、3階都市計画課、七生支所、豊田駅連絡所で配布しているチラシをご覧ください「問合せ先」京王電鉄バス(株)桜ヶ丘営業所(☎591・2712)、市都市計画課

ミニバスダイヤ改正

ミニバス南平路線の運行時刻を一部改正しました。皆さんの